



東京ソラマチ4階にオープンした「とちまるショップ」

【写真】県と県内26市町が共同経営し、「ろまんちっく村」などを手掛ける「ファーマーズ・フォレスト」（宇都宮市）

が運営する。店舗面積は約160平方メートル。営業時間は午前10時から午後9時。年中無休。

ツリーの足下で魅力PR

新たな元気発信基地として期待されるのが、本県初のアンテナショップ「とちまるショップ」だ。東京スカイツリー（東京都墨田区）に併設する大型商業施設「東京ソラマチ」4階に22日にオープン。特産品や観光情報など栃木の魅力を丸ごとアピールする。

販売商品は本県を代表する逸品ぞろい。宇都宮キヨザや佐野ラーメンをはじめ、加工食品や伝統工芸品など1千点以上。天然米のかき氷、とちおとめジェラートもテイクアウト向けに提供する。

店舗の壁や床面にも益子焼や大谷石、烏山和紙、野州麻紙、県産木材などの県産材をふんだんに使用。店

とちまるショップ

全体で栃木を感じられる雰囲気になっている。

観光PRコーナーも設置し、各市町が日替わりで誘客イベントなどを展開する予定。加藤恵三店長（56）は「販売員一人一人が栃木県の顔。イメージアップ、本県への誘客に努めたい」と意気込む。

15人のスタッフのうち、8人が本県出身者という点も心強い。那珂川町出身の今泉久美子さん（34）は「栃木がどこにあるのかわからない人が多い」と奮起する。鹿沼市出身の石本ゆうさん（35）は「店内は実家にいるような雰囲気。栃木のいい物、いい所を紹介したい」と話していた。